

分離・分析化学における 溶媒抽出法の新展開

～メタロホストとイオン液体の応用～

日時: 7月31日(木) 16時30分～17時30分

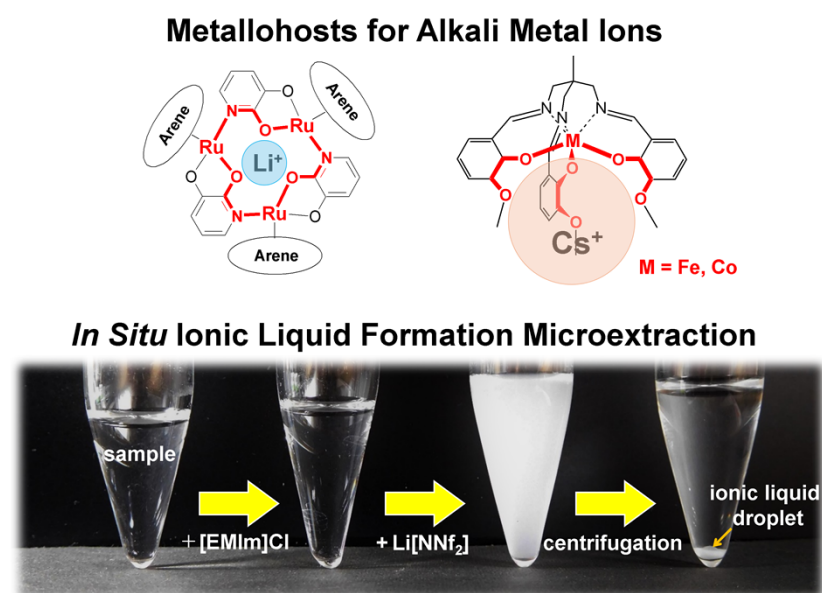
会場: 物質生産棟751

講師: 千葉大学 理学研究院 勝田 正一 教授

講演内容

溶媒抽出法は、金属資源の分離回収や、化学分析のための分離濃縮法として広く利用されてきた。本講演では、近年注目されているホスト分子である「メタロホスト」や、グリーン溶媒として期待される「イオン液体」を用いた新しい抽出系の展開について述べる。

具体的には、メタロホスト分子を用いたリチウムイオンの高選択的抽出、イオン液体抽出による薬毒物イオンやヨウ化物イオンの分離濃縮、イオン液体－水界面による金属酸化物ナノ粒子の吸着分離など、従来の抽出試薬や溶媒では困難であった高選択性や機能性の実現例を紹介する。



主 催: 自然科学研究科数理物質科学専攻化学コース
理学部化学プログラム

共 催: ユビキタスグリーンケミカルエネルギー連携研究センター

連絡先: 理学部化学プログラム分析化学研究室 佐藤 敬一

TEL: 025-262-6195 e-mail: keiichi@chem.sc.niigata-ua.jp